

解答

問一	ア ひ〔く〕	イ だま〔って〕	ウ えんりょ	エ あいさつ	オ にぎ〔った〕
問二	カ きぼ〔り〕	キ かんたん	ク こわ〔い〕	ケ きおく	コ むしょう
① 出荷	② 系列	③ けんちく	④ 誕生	⑤ 一角	
⑥ 裏	⑦ 涙	⑧ 救〔い〕	⑨ 承知	⑩ 偉〔そう〕	
問三	a エ	b ウ	c イ	d ア	
問四	エ				
問五	ウ				
問六	イ				
問七	仲のいい麻衣でも優実は部屋に入れないのに、親しくもない美楽を部屋に入れたという〔行い。〕				
問八	A ウ	B ア	C エ		
問九	ア				
問十	イ、オ				
問十一	エ				
問十二	へい				
問十三	ウ				
問十四	イ				
問十五	エ、カ				
問十六	イ				
問十七	優実が美少女オーディションに応募した〔こと。〕				
問十八	教室：代表委員 家：お嬢さま				
問十九	優実が川越林業の跡取りなので峯川を出る自由がないが、美楽は春には東京にもどれるから。				
問二十	① 主人公	② 会話	③ オ	④ イ	

解説

問七 優実と仲がいい麻衣から「優実の部屋には入ったことがない」と言われ、美楽は「優実のことがさっぱりわからなく」なります。優実にとって「親しいといえない女子」である美楽が、優実の部屋に入ったことがあるからです。

問十九 優実の「いいよね、東京に帰れるあんたは」「出ていける人はいい。でもわかる？あたしは跡取りなの。川越林業の。出ていく自由なんてないの」という言葉や、「とりたてて取りえもないわたしが嫉妬されることもあるんだ。ただ、東京にもどれるというだけで」という描写から、優実は、美楽が東京にもどることを「にくらしいったらない」と思っていることがわかります。